

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：資料館係長
氏名：富田 祐子

受入れ局課室名	文化庁長官官房政策課(国立近現代建築資料館)			
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ期間 ※長期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、3週間～5週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり 予定なし	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	長期 コース 予定あり 予定なし	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
受入れ条件	近現代の建築及びアーカイブズについて興味・関心・知識を有し、パソコン(一太郎、エクセルなど)の基本操作ができる方			
実習内容	(予定) ・收藏する設計図面等建築資料の整理、目録作成、保存管理 ・收藏資料の閲覧、貸出し等の利用提供 ・展覧会等の教育普及活動の企画 ・その他、建築資料アーカイブズの諸業務			
受入れ局課室紹介	国立近現代建築資料館は、国内外で高い評価を得ている我が国の近現代建築に関する資料(図面や模型等)を収集し、保存と活用を行うことによって、貴重な建築資料の散逸、毀損、海外への流出等を防ぐとともに、新たな建築文化の創造と発展を図ること目的として設置された建築資料アーカイブズです。湯島地方合同庁舎(文京区湯島4-6-15)の中にあり、重要文化財「旧岩崎家住宅」(ジョサイア・コンドル設計)に隣接しています。			
受入れ局課室からの 一言	意欲のある、積極的な方の応募をお待ちしています。日々の業務や職員との交流を通じて、自身の今後の進路選択や社会人として働く際のヒントを見つけていただければと思います。			

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職： 振興係長
氏名： 内 誠

受入れ局課室名	文化庁長官官房国際課国際文化交流室			
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月 27日～ 3月 9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ期間 ※長期コース	月 日～ 月 日 (上記期間中で1人につき、3週間～●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	長期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input checked="" type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
受入れ条件	<ul style="list-style-type: none"> ・国際文化交流業務に関心のある方 ・パソコン(ワード・エクセル・パワーポイントなど)が使用できる方 ・英検2級程度またはTOEIC730点相当の英語能力を有する方 			
実習内容	<p>【国際文化交流関係業務の補助】</p> <p>①国際文化交流に係る事業の事務補助・イベントへの対応 →当室で行う「東アジア文化都市」「文化庁文化交流使」「アーティスト・イン・レジデンス」等の事業に係る事務補助(データ入力・資料作成等)</p> <p>②①に挙げた事業の過去の実績を集計・分析し、よりよい事業展開への提案</p> <p>※受入れ時期によって具体的な業務内容は異なりますが、参加者の希望・得意分野等を考慮して計画します。</p>			
受入れ局課室紹介	<p>国際文化交流室では、国際会議への対応、文化人・芸術家の海外派遣及び招へい、海外と日本の文化交流の促進・発展に寄与する様々な事業を所掌しています。海外との連携のみならず、他省庁や他機関・組織との調整も担うため、その業務内容は多岐に渡ります。当室でのインターンシップを通じて、我が国の国際文化交流の各施策・事業が、どのような目的の下に推進され、どのようなアプローチから何を支援し、充実を図ろうとしているのか、考えるきっかけとしていただきたいと思います。また、職員との交流を通じて、ご自身の今後の進路選択・キャリア形成、社会人として働く際のヒントを見つけていただく機会となれば幸甚です。</p>			
受入れ局課室からの ひと言	<p>国際文化交流関係業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。業務を通じ、ご自身の感じたこと・考えたことを当室にフィードバックいただくことで、双方にとって有意義な時間を過ごすことができることを期待しております。</p>			
過去の参加者の声	<p>忙しい中だったのにも関わらず、丁寧に業務の事を説明していただき、様々な業務に携われるように気を配ってくださった。</p>			

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：中村夢隆

受入れ局課室名	文化庁文化部芸術文化課		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月5日～2月23日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 2人
受入れ期間 ※長期コース	月 日～月 日 (上記期間中で1人につき、3週間～●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 人
選考時の面接の 実施予定	短期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/>	長期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	
受入れ条件	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化振興施策に関心がある方 ・パソコンの基本操作及びマイクロソフトオフィスのエクセル・ワード・パワーポイント又は一太郎の使用が可能な方 		
実習内容	研修期間中には課内各係の職員から業務説明を受けるとともに、職員が実際に行っている実務(検算作業、書類作成、書類チェック、各種打合せ等)、関係機関を施設見学していただく予定です。		
受入れ局課室紹介	芸術文化課は、主に以下の業務を行っています。 実演芸術(音楽、舞踊、演劇等)、映画、メディア芸術などを振興するための施策 ・芸術団体への支援、芸術家の海外研修、芸術祭、メディア芸術祭、等 地域における文化資源を活用し、劇場・音楽堂の活性化や大学を活用した取り組みを推進 ・劇場・音楽堂への支援、大学を利用したアートマネジメント、国民文化祭、高等学校総合文化祭、等 芸術文化を支える事業を多岐にわたって実施しています。		
受入れ局課室からの 一言	専門的な知識や技術は必要ありません。芸術文化課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。		
過去の参加者の声	課、業務の説明だけでなく、それぞれの希望に沿って様々な業務に携わらせていただいた。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：鈴木康彦

受入れ局課室名	文化庁文化部国語課			
募集学校種 ※短期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)				
募集学校種 ※長期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)				
受入れ期間 ※短期コース				受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)
受入れ期間 ※長期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、3週間～5週間)			受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	長期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入れ条件	国語施策、外国人に対する日本語教育施策に興味・関心があること。			
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ○文化審議会国語分科会等、各種会議における資料の作成及び会議開催の準備等に関する業務を行う。 ○事業等に関する連絡調整等の業務を行う。 ○事業に係る精算業務等を行う。 ○現在の国語施策、外国人に対する日本語教育施策の概略を学ぶ。 			
受入れ局課室紹介	<p>国語課は、国語の改善及びその普及に関することや外国人に対する日本語教育に関することを主に所掌しています。</p> <p>国語の改善等に関する取組は、文化審議会国語分科会が中心となって検討を行い、様々な改善を図ってきました。具体的には、国語の表記に関して、一般の社会生活における「目安」又は「よりどころ」として、「常用漢字表」「現代仮名遣い」「外来語の表記」などを定めています。近年の取組としては、平成19年2月の「敬語の指針」(答申)、平成22年6月の「改定常用漢字表」(答申)、平成28年2月の「常用漢字表の字体・字形に関する指針」(報告)などがあります。加えて、消滅の危機にあるアイヌ語や方言の保存・継承のための取組も行っています。</p> <p>外国人に対する日本語教育に関する取組は、文化審議会国語分科会に日本語教育小委員会を設置し、様々な課題についての検討などを行うとともに、「生活者としての外国人」のための日本語教育事業を展開し、地域における日本語教育に関する優れた取組の支援、日本語教育の充実に資する研修及び調査研究を実施しています。</p>			
受入れ局課室からの 一言	国語課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。 3週間以上の長期コースでの受入れを想定していますが、2週間の短期コースでの応募も可。			
過去の参加者の声	めったに経験できない国家行政の内部を体験できた。インターンシップ生同士でお話する機会があった			

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：武藤 高之

受入れ局課室名	文化庁 文化財部 伝統文化課		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月 5日～ 2月 16日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
受入れ期間 ※長期コース	月 日～ 月 日 (上記期間中で1人につき、3週間～●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	長期 コース 予定あり 予定なし
受入れ条件	・パソコン(メール、ワード、エクセル等)の基本操作ができること。		
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護行政の総論(組織、法令、予算等)の学習 ・伝統文化課の所掌事務(無形文化財等の保護、助成事業、普及広報、国際交流等)の学習 ・文化財調査官の調査への随行、施設等機関の見学 		
受入れ局課室紹介	<p>伝統文化課は、無形文化財、民俗文化財、文化財保存技術の保護に係る業務のほか、文化財愛護に関する普及啓発、文化財情報のデータベース化、文化財保存・活用のための助成事業、ユネスコ無形文化遺産の推薦等の業務を担当しています。</p> <p>実習においては、各担当官からの業務説明のほか、文化財情報のデータベース化の作業補助や、文化財の専門家である調査官が行う現地調査への随行、施設等機関の見学等を予定しています。</p>		
受入れ局課室からの 一言	文化財の保護に興味・関心があり、学習意欲のある方を歓迎します。		
過去の参加者の声	どの方も丁寧に業務説明をしてくださり、質問にも細かく答えてくださりました。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：吉野孝行

受入れ局課室名	文化庁文化財部美術学芸課		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月 5日～ 2月16日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
受入れ期間 ※長期コース	月 日～ 月 日 (上記期間中で1人につき、3週間～●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	長期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input checked="" type="checkbox"/> 予定なし	
受入れ条件	特になし		
実習内容	美術学芸課では、以下のような様々な業務を行っています。 具体的な業務内容は、参加者の希望等を考慮して計画しますので、以下に記載した美術学芸課の業務の中から、希望する業務とその理由を学生・生徒調査票に記入してください。		
受入れ局課室紹介	【美術学芸課の業務】 ○美術工芸品(建造物以外の有形文化財)の保存及び活用に関すること ○文化施設のうち美術館及び歴史博物館に関すること ・地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業に関すること ・美術館・歴史博物館における学芸員等の研修の実施に関すること ・独立行政法人国立文化財機構に関すること など		
受入れ局課室からの ひと言	美術学芸課の業務に関心があり、意欲ある積極的な方。特に将来美術館及び歴史に関する博物館に勤務することを考えている方の参加を歓迎します。		
過去の参加者の声	職員の皆さんと交流させてもらう機会がたくさんあったのが一番良かった。良い意味でお客様扱いではなく、自分もこのチームの一人だという意識で過ごすことができ、信頼関係も築くことができたと思う。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：田中 康成

受入れ局課室名	文化庁文化財部記念物課		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
受入れ期間 ※長期コース	月 日～ 月 日 (上記期間中で1人につき、3週間～●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 人
選考時の面接の 実施予定	短期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/>	長期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	
受入れ条件	文化財に興味のある者。 (外国人留学生受入も可としますが、業務は日本語で行います。)		
実習内容	当課の所管している業務を幅広く経験していただきます。主な実習内容は次のとおりです。 ・事務作業の補助 ・各種会議等への出席 ・文化財研究施設等の見学など		
受入れ局課室紹介	当課は、文化財のうち史跡・名勝・天然記念物・文化的景観及び埋蔵文化財の保護や整備に係る指導及び助言をはじめとして、我が国が誇る貴重な文化財をユネスコの世界遺産に登録するための業務や、我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を総合的に活用する取り組みを支援する事業などを行っています。		
受入れ局課室からの 一言	専門的な知識や技術は必要ありませんので、文化財に興味のある方の積極的な参加を歓迎します。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：係長
氏名：栗田 直人

受入れ局課室名	文化庁文化財部参事官付		
募集学校種 ※短期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
受入れ期間 ※長期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、3週間～●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	長期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	
受入れ条件	心身共に健康であり、向学心があること。		
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ○国宝・重要文化財の指定等の行政事務に関する業務 ○登録有形文化財建造物の登録等の行政事務に関する業務 ○重要伝統的建造物群保存地区の選定等の行政事務に関する業務などの、参事官(建造物担当)が所管する業務 ○国宝・重要文化財等の指導業務 		
受入れ局課室紹介	<p>参事官(建造物担当)付では、国宝・重要文化財(建造物)、登録有形文化財(建造物)、重要伝統的建造物群保存地区の保護や活用に関する業務を行っています。これらの文化財は、我が国の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に伝えられてきた貴重な国民的財産です。</p> <p>我が国が誇る貴重な文化遺産を過去から未来に「つなぐ」ため、保存修理や修理用資材の確保、各種防災対策等の関連業務をおこなっています。また、その成果を広く普及するため「活用」に関する業務についても積極的に取り組んでいるところです。</p>		
受入れ局課室からの ひと言	インターンシップ参加への意欲がある積極的な方からの応募をお待ちしています！！		
過去の参加者の声	インターンシップ前に想像していた、実習内容を体験できたので充実したインターンシップであった。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：調査役

氏名：山口 憲二郎

受入れ局課室名	文化庁 地域文化創生本部			
募集学校種 ※短期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月 5日～ 3月 9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	15人
受入れ期間 ※長期コース	2月 5日～ 3月 9日 (上記期間中で1人につき、3週間～5週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	長期 コース 予定あり 予定なし	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
受入れ条件	特になし(専門的な技能や知識は必要ありません) ※実習場所は京都市内です。			
実習内容	【各系の業務補助】 ・文化芸術や文化財を生かしたまちづくりや地方創生等に関する資料収集や整理、それらを基にした資料作成 ・文化関連の各種会議、催し等の資料準備、会場設営の補助及び傍聴 【各系の課題への施策提案】 ・文化芸術や文化財がまちづくりや経済活性化のためにどう活用できるか ・生活文化や伝統工芸振興・普及のためにどういったアイデアがあるか ・文化庁が京都に移転することで、どんな新しいことができるか 等			
受入れ局課室紹介	文化庁地域文化創生本部は、文化庁の京都への本格移転に向けた準備を進めつつ、新たな政策ニーズに対応した事務・事業を先行的に実施することを主な役割として、平成29年4月、京都市内に設置された新しい部署です。国、地方自治体、民間など様々な方面から集まった職員が、日々切磋琢磨しながら、新しい文化行政の推進のために業務に励んでいます。 職員との交流を通じて、ご自身の今後の進路選択や社会人として働く際のヒントを見つけていただければと思います。			
受入れ局課室からの 一言	新たな文化政策と一緒に考えたい！という方の積極的な応募をお待ちしています。			
過去の参加者の声	温かい職場の雰囲気の中、自分たちのやりたいようにグループワークさせてもらった点が良かった。			